

第16回

# AAF 戯曲賞

The drama competition by the Aichi Arts Foundation

愛知県芸術劇場 Aichi Arts Theater

## AAF 戯曲賞は上演を前提とした戯曲賞です

AAF 戯曲賞は昨年 15 周年を機に『戯曲とは何か?』という原点を見つめ直しリニューアルしました。昨年度は 4 名の審査員が応募作全 114 作品を全て読み、延べ 10 時間に及ぶ 3 回の審査会での議論の末、『みちゆき』が大賞に選出されました。同作品は今年 9 月に愛知県芸術劇場小ホールで上演されます。

劇場が主催する「上演を前提とした戯曲賞」であるこの戯曲賞は、出会いの場です。作家と演出家・作品と観客が会い、新しい価値観を作り出す場でありたいと願っています。演劇の可能性に挑戦する『戯曲とは何か?』。皆様からのご応募を心からお待ちしています。

愛知県芸術劇場



第14回 AAF 戯曲賞受賞作『茨姫』上演写真 (羽鳥直志)

第15回 AAF 戯曲賞受賞記念公演『みちゆき』

演出：三浦基 出演：地点、ほか

2016年 9月9日(金)～12日(月)

What is Drama?  
戯曲とは、何か?

主催・お問合せ

愛知県芸術劇場 (公益財団法人 愛知県文化振興事業団)

〒461-8525 名古屋市中区東桜 1-13-2 Tel : 052-971-5609 Fax : 052-971-5541

Webサイト : <http://www.aac.pref.aichi.jp/> E-mail : [ws6@aaf.or.jp](mailto:ws6@aaf.or.jp)

※6月の月曜日は電気設備点検のため休館します。メールの受信やWebサイトの閲覧ができない場合があります。

# WANTED!

## We are inviting script for performance

### MIURA Motoi



何を言いたくないのか。  
 言いたいことを捏造するよりも、何を言いたくないのか、  
 ということに向き合う必要がある気がしています。  
 でも決して黙らない。そんな演劇が私たちには必要です。  
 「私たち」なんて、簡単には言いたくないんですが、  
 少なくとも私は、あなたの言葉を  
 そのように読みたいと思っています。  
 よろしく。

**三浦基** 演出家、地点代表 photo:HisakiMATSUMOTO

1973年生まれ。99年より2年間、文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリに滞在する。2001年帰国、地点の活動を本格化。05年、京都へ拠点を移す。著書に『おもしろければOKか？現代演劇考』（五柳書院）。10年度京都府文化賞奨励賞受賞。11年度京都市芸術新人賞受賞。13年、本拠地京都にアトリエ「アンダースロー」をオープン。

あなたの考える  
 演劇上演のための  
 テキスト（募集）

大賞（1点）  
 賞金50万円  
 特別賞（1点）  
 賞金10万円

巨大な物語は失われ、それぞれの物語が等しく一列に並ぶ現在に刺さるテキストは、ドラマは何なのか。  
 昨年もワクワクする出会いがありましたが、  
 今年も、これまで、今、そしてこれからのテキストとドラマの可能性を更新する  
 刺激的な出会いがあることを願っています。



**鳴海康平** 第七劇場代表、演出家

1979年生まれ。早稲田大学在籍中の99年、劇団を設立。これまで国内20都市、海外4ヶ国6都市（韓国・ドイツ・フランス・台湾）で作品を上演。2004年ロシア、08年香港にて研修。12年から1年間、ポーラ美術振興財団在外研修員としてフランスに滞在。14年、三重県津市に拠点を移し、新劇場を開設。

### NARUMI Kouhei

今年も全員で全部読みます。  
 まだ一作めが上演されてないから、応募する方としては躊躇するかもしれない。  
 でもいま上演への過程がはじまってるなかで、やっぱこの賞おもしろいなあ、と思ってます。  
 これやりたい、とおもえるかどうかで選ぶので、  
 まじ無理そうなものお待ちしてますよ。

**篠田千明** 演出家、作家 photo:Tada Hengsapkul

1982年生まれ。2004年、多摩美術大学映像演劇学科の同級生らと快快（ex:小指値）を結成し、12年、脱退するまで中心メンバーとして所属する。10年、代表作『My name is I LOVE YOU』がスイスの国際演劇祭チューリヒ・シアター・スペクタクルにて、日本人アーティストとしては初である最優秀賞 ZKB Patronage Prize 2010 を受賞。13年より、タイ・バンコク在住。



### SHINODA Chiharu

#### 【募集内容と条件】

- ①あなたの考える演劇上演のためのテキストであること（外国語のテキストの場合は作者本人の責任による日本語翻訳を添付してください）。
- ②既発表・既上演作品も応募できます（他戯曲賞への応募歴がある作品は応募できません）。
- ③作品点数は一人1点に限ります。
- ④応募作品は書式自由、ただし、A4用紙200枚程度まで。

#### 【応募方法】

別紙応募票に必要事項をご記入の上、愛知県芸術劇場AAF戯曲賞係まで書留郵便または宅配便で送付するか、愛知芸術文化センターB2アートプラザに持参してください。（E-mailでの応募はできません）  
 提出物：応募票・表紙（作品名・応募者名を明記）・作品概要（A4一枚程度、書式自由）、応募作品  
 ※応募に際し、必ず募集要項の注意事項をご確認ください。

#### 【大賞受賞作品について】

- ・大賞受賞作品は、戯曲賞受賞記念公演にて上演されます。
- ・上演は平成29年度秋、愛知県芸術劇場小ホールを予定しています。
- ・上演方法は愛知県芸術劇場プロデュース公演とし、演出家・出演者その他公演内容は審査員・作者と協議の上、当劇場が決定します。
- ・上演に際して作者の同意の上、作品を改変・翻案する場合があります。

#### 【Details of Requirements and conditions】

- ①Submission must be a script to for performance on stage ( When the entry is originally written in non-Japanese, applicant must attach a Japanese translation of the text at the applicant's cost)
  - ②Previously performed on stage, or published script is applicable. (The script which previously submitted for other competition is NOT applicable.)
  - ③One entry per applicant.
  - ④No set format for the script. A4 size paper up to approx. 200 pages.
- <Method of application>  
 \* Submission items: (1)Application form, (2)Cover page (Title and applicant's name must be written), (3)Outline of the script (A4 size paper 1 page, no set format), and (4) Script.  
 <Application period>: June 1 (Wed.) to July 31 (Sun), 2016.  
 Submission must be done no later than July 31, 6:00PM.  
 <Reward>: Drama Award 500,000 JPY. Special Award 100,000JPY. \*including local consumption tax and income tax.  
 <Method of jury>: After the application due, primary and secondary jury session will take place.  
 Announcements of 1 Drama Award and 1 Special Award are made at the open jury session on December 11(Sun), 2016.  
 (The primary and secondary jury session results are will be announced on the website of Aichi Arts Foundation.  
 The jury session processes will be reported and disclosed on the website. The open jury session is planned to be broadcasted through internet.)

### 審査スケジュール

受付  
 6月1日(木)～7月31日(日)  
 (直接持参の場合 31日18:00まで)

9月中旬 1次審査通過作品発表  
 (劇場 Web サイトにて)

10月中旬 2次審査通過作品発表  
 (劇場 Web サイトにて)

12月11日(日)最終審査 大賞・特別賞決定  
 (最終審査は愛知県芸術劇場にて公開審査会を行います)

※審査の様子はレポートを作成しWebサイト等で公開します。また、公開審査会はWeb中継を予定しています。